

枚方でも進んでいます 新しい働き方 健康経営のススメ

健康経営（NPO法人健康経営研究会の登録商標）とは、従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実施する取り組み。少子高齢化で労働人口の減少が進む中、長く元気に働ける環境づくりで会社の魅力や社員の満足度の向上につなげ、採用拡大や離職者の

抑制に力を入れる企業が増えています。市も市内企業の健康経営の取り組みを支援しており、働く皆さんが元気になることで、健康でいきいきと暮らすことができるまちの実現を目指しています。



▲猪奥元基社長（左から2人目）といきいきとした笑顔の従業員の皆さん。

健康経営を実践
する市内企業

拡声音響装置等の製造・販売
株式会社ノボル電機
代表取締役社長にインタビュー



導入のきっかけは 人事制度改革の一環

企業の魅力として「大企業並みの賃金支給は無理」でも「福利厚生なら勝負できる」と考えました。まずは、屋内全面禁煙、禁煙奨励制度、産業医との面談を導入。従業員の健康を大切にする姿勢を示しました。次に、有給休暇の時間単位取得や計画付与による大型連休化の取り組みを進めると、保守的な社風にもマッチして、熟練技能者をはじめとする従業員の離職率低下につながりました。健康経営は自社の魅力となり「高福祉中賃金企業」といったスタンスを確立していきました。

予算をかけずに アイデア勝負

働く人にとって、一日の大きな時間を占める社内環境を整えることは、非常に大切です。とは言っても、大きな予算は使えないため、ちょっとした工夫でできることから、経営者視点・従業員視点のアイデアを取り入れ、積み上げていきました。



▲「健康経営で会社の体質は大きく変わった」と話す猪奥社長

実践する健康経営の主な取り組み

- 働きやすい勤務時間と休暇
 - ▶ 時間単位の有給休暇
 - ▶ 有給休暇の計画付与による大型連休化（2022年のGWは10連休に）
- 健康改善への取り組み
 - ▶ 自動販売機に健康飲料（野菜ジュースや乳酸菌飲料）を導入
 - ▶ ラジオ体操を業務時間内に実施
- 会社単位での医療
 - ▶ 費用全額会社負担による予防接種の集団接種
 - ▶ 産業医のセカンドオピニオン活用（毎月1回訪問時に希望制で健康相談）
 - ▶ 献血バスを自社に手配（近隣企業にも献血呼びかけ）

健康経営に関する市の支援

府内初3者連携で支援

市は、全国健康保険協会大阪支部、明治安田生命保険相互会社大阪東支社と連携し、市内企業の健康経営支援を令和4年1月からスタート。健康経営に関する説明などの「開始」、健康講座や情報提供などの「取組」、健康経営優良法人認定取得に向け支援する「申請」の3段階でサポート。お気軽にお問い合わせを。

ひらかた健康優良企業

従業員の健康づくりに取り組む市内企業を応援する、市独自の登録制度。登録することで、市の支援を無料で受けられます。

【支援メニュー】

- ・市ホームページへの企業名掲載
- ・従業員への健康講座講師派遣
- ・リーフレットなどの資料提供や貸出
- ・健康づくりや健康経営に関する情報提供
- ・講演会やイベントの案内

健康経営セミナー in ひらかたを開催

「持続可能な健康経営」をテーマに、健康経営に関する基本的な考え方を学びます。▶日時など 9月28日(水)午後3時～5時、総合文化芸術センター別館。対象は人事・労務・健康管理担当者。オンライン受講可。▶申込 9月1日から枚方市スポーツ協会ホームページのメールフォームから同協会へ。先着50人。

☎健康づくり・介護予防課 ☎841・1458、☎840・4496

TOPICS!

枚方市役所も健康経営スタート

枚方市役所も健康経営宣言を6月に策定し、本格的にスタート。職員の健康維持・増進によって市民サービスのさらなる向上を目指します。

具体的な取り組み

- 長時間労働の縮減、休暇取得促進
- アプリを活用した運動促進・メンタルヘルスケア
- 禁煙セミナーの開催など

市内企業合同就職面接会 「HIRAKATA JOBS」

市内企業が集まる合同就職面接会。ひらかた健康優良企業の参加も。

▶日時など 9月17日(土)午後1時～4時(予定)、総合文化芸術センター別館。対象はおおむね35歳未満の求職者・来年3月大学等卒業予定者。

▶申込 受付中。市内企業若者雇用推進事業運営事務局の専用フォームで同事務局へ。10月以降も定期開催。詳細は市ホームページ参照。

☎商工振興課

☎841・1325、☎841・1278



「残業して当たり前」をコスト意識に変換
 休暇取得推進などの福利厚生を充実する一方で、もっと働いて賃金を上げたいという声もあります。ただ、以前までの「残業をしていない人は仕事をしていない」といった雰囲気から、今は残業を事前申告制にして、残業



▲柔軟な発想から最近ではクラウドファンディングにも挑戦

人を大切にすることで 持続的な経営に

収益面で大きな変化があったわけではありません。ただ、人に注目することで、離職率の低下や復職者、手当をしっかりと支払うことで、サービス残業をなくすことを徹底しています。サービス残業をなくすことで、残業に関するコスト意識を高め、無駄な残業の削減に努めています。

元気な会社として まちにも貢献したい

採用希望者の増加など、持続的な会社経営につながっていることを実感しています。しっかりとした目的意識を持つことで、効果は全然違います。定着した健康経営の状態を維持しつつ、事業の質をどこまで上げられるかが今後の目標。健康でいきいきとした従業員と一緒に、元気な企業とし売り上げを伸ばして、枚方市を盛り上げたいと思います。

(株)ノボル電機
製造部
上田 哲也さん



「心身ともに健康体で仕事に集中」

補助や制度で会社側から健康づくりに関する行動を促してくれるので自然と健康的に。時間単位の有給休暇では、ただ制度があるだけでなく、取得しやすい職場づくりを進めてくれているので、その分、働く時間は集中して取り組んでいます。